第 18 号議案

社団法人足立区シルバー人材センターの助成等に関する条例
上記の議案を提出する。

平成 15 年 2 月 25 日

提出者 足立区長 鈴木 恒 年

社団法人足立区シルバー人材センターの助成等に関する条例

(目的)

第 1 条 この条例は、足立区（以下「区」という。）が社団法人足立区シルバー人材センター（以下「センター」という。）に対して助成することにより、高年齢者の生きがいの創出及び雇用の促進を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第 2 条 この条例において「センター」とは、前条の目的を達成するため、民法（明治 29 年法律第 89 号）第 34 条の規定によって設立された法人で、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和 46 年法律第 68 号）第 46 条の規定により指定されたものをいう。

(財産の貸付等)

第 3 条 区は、センターに対し、その業務を行うために必要な区の財産を無償で、次の各号に定めるところにより使用させ、貸し付け、又は譲渡することができる。ただし、特に必要があると認める場合は、この限りでない。

(1) 土地、建物その他の行政財産の使用

(2) 前号に掲げるもの以外の公有財産の貸付け又は譲渡及び貸付け又は譲渡以外の方法による使用

(3) 物品の貸付け又は譲渡

(経費の助成)

第 4 条 区は、第 1 条の目的を達成するためセンターに対し、予算の定

めるところにより、その運営及び事業に要する経費の一部を毎年度助成交付するものとする。

（センターとの連携）

第5条 区長は、第1条の目的を達成するため、センターと緊密な連携を保つものとする。

（指導及び助言）

第6条 区長は、センターの健全な運営と発展を図るため、必要な指導及び助言を行うことができる。

（委任）

第7条 この条例で定めるもののほか必要な事項は、区長が別に定める。

付 則

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

（提案理由）

社団法人足立区シルバー人材センターに対して助成等を行う必要があるので、この条例案を提出いたします。